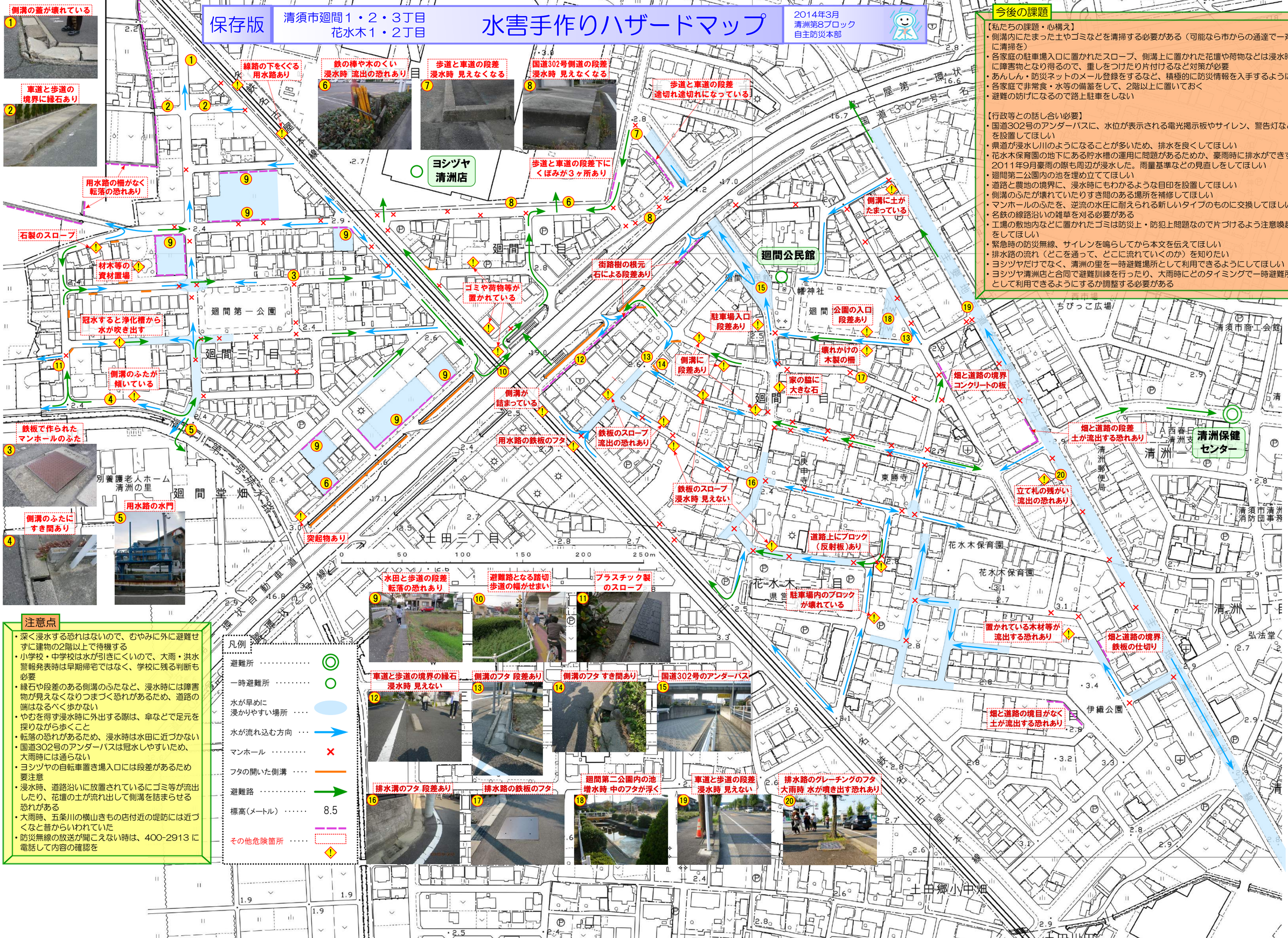
保存版

清須市廻間１・２・３丁目
花水木１・２丁目

水害手作りハザードマップ

2014年3月
清洲第8ブロック
自主防災本部



今後の課題

【私たちの課題・心構え】
- 側溝内にたまった土やゴミなどを清掃する必要がある（可能なら市からの通達で一斉に清掃を）
- 各家庭の駐車場入口に置かれたスロープ、側溝上に置かれた花壇や荷物などは浸水時に障害物となり得るので、重しをつけたり片付けるなど対策が必要
- あんしん・防災ネットのメール登録をするなど、積極的に防災情報を入手するように
- 各家庭で非常食・水等の備蓄をして、2階以上に置いておく
- 避難の妨げになるので路上駐車をしない

【行政等との話し合い必要】
- 国道302号のアンダーパスに、水位が表示される電光掲示板やサイレン、警告灯などを設置してほしい
- 県道が浸水し川のようになることが多いため、排水を良くしてほしい
- 花水木保育園の地下にある貯水槽の運用に問題があるためか、豪雨時に排水ができず2011年9月豪雨の際も周辺が浸水した。雨量基準などの見直しをしてほしい
- 廻間第二公園内の池を埋め立ててほしい
- 道路と農地の境界に、浸水時にもわかるような目印を設置してほしい
- 側溝のふたが壊れていたりすき間のある場所を補修してほしい
- マンホールのふたを、逆流の水圧に耐えられる新しいタイプのものに交換してほしい
- 名鉄の線路沿いの雑草を刈る必要がある
- 工場の敷地内などに置かれたゴミは防災上・防犯上問題なので片づけるよう注意喚起をしてほしい
- 緊急時の防災無線、サイレンを鳴らしてから本文を伝えてほしい
- 排水路の流れ（どこを通って、どこに流れていくのか）を知りたい
- ヨシヅヤだけでなく、清洲の里を一時避難場所として利用できるようにしてほしい
- ヨシヅヤ清洲店と合同で避難訓練を行ったり、大雨時にどのタイミングで一時避難所として利用できるようにするか調整する必要がある

注意点

- 深く浸水する恐れはないので、むやみに外に避難せずに建物の2階以上で待機する
- 小学校・中学校は水が引きにくいので、大雨・洪水警報発表時は早期帰宅ではなく、学校に残る判断も必要
- 縁石や段差のある側溝のふたなど、浸水時には障害物が見えなくなりつまづく恐れがあるため、道路の端はなるべく歩かない
- やむを得ず浸水時に外出する際は、傘などで足元を探りながら歩くこと
- 転落の恐れがあるため、浸水時は水田に近づかない
- 国道302号のアンダーパスは冠水しやすいため、大雨時には通らない
- ヨシヅヤの自転車置き場入口には段差があるため要注意
- 浸水時、道路沿いに放置されているにゴミ等が流出したり、花壇の土が流れ出して側溝を詰まらせる恐れがある
- 大雨時、五条川の横山きもの店付近の堤防には近づくなと昔からいわれていた
- 防災無線の放送が聞こえない時は、400-2913 に電話して内容の確認を